

中国に興味津々大冒険！ 2学期は校外学習が盛りだくさん



広州動物園 キリンに餌をあげたいな



隠れていた象が出てきたゾウ！



おばあさんから餌を分けてもらうことができました



みんなで過ごす時間は何でも楽しいな

2学期。10月の本紙で紹介した中学部1年の深圳宿泊研修から始まって、各学年が広州のいろいろな場所へ出かけて見聞を広げることができた学期でした。

1・2年生は広州動物園にお出かけです。縦割り班を作り2年生がお兄さんお姉さんになって1年生の手を引いて園内を見学。パンダは見られず残念でしたが、2時間くらいで園内を一回り。虎が思いがけずに大きかったり、アライグマの仕草に目を奪われたりと楽しい時間を過ごしました。オオカミ舎の前ではなぜか2年生が遠吠えの大合唱。中国人の見学者が驚いていましたが、これは学習発表会の発声練習のために教室でやっていたことの自然発生現象。

その翌週には4年生が白雲山遠足。雨で延期になっての一週間後。待ちに待った実施です。この日も日差しはない薄曇りでしたが、坂道が上がって行くには丁度良い天候。途中の能仁寺では池の鯉に餌をあげていたおばあさんから「謝謝！謝謝！」と餌を分けてもらったり、「你来自哪里呢？どこから来たの」「我来自日本人学校」のやりとりに「那么远的地方来的呀、遠いところから来たね」と驚かれたり。中国語が??? 頂上の遊鳴春谷園では谷が上がったり下がったり。結局10キロ近く歩いたようです。

そして小学部5年は中山宿泊研修。前日から「明日は宿泊だ！」と待ちきれない様子の元気な声が上がっていました。当日は車中でもレクをしながら「孫中山故居」へ向かいました。展示を見てメモを取り歴史に触れたくさんのことを学びました。「キリンビール工場」では、ビールが作られていく様子を見学。魔力（ビタミンドリンク）を試飲することもでき、その味に興奮していました。5学年の絆もより深まった研修でした。

そしていよいよ3学期。3月で広州を去る子どもたくさんいます。中国・広州で思い出をたくさんつくって一日一日を大切に過ごしてもらいたいと思います。



お土産工場「中山菊城酒」ではビスケット作り体験



孫文記念館 探検ボードを持ってたくさんメモします